

# 一般社団法人「日本乳幼児教育・保育者養成学会」学会誌投稿規程

## (目的)

第1条 本規程は、日本乳幼児教育・保育者養成学会の学会誌『乳幼児教育・保育者養成研究』（以下「学会誌」という。）の投稿に関して、必要な事項を定める。

2 学会誌は、主として、乳幼児教育に関わる保育者の養成及び研修に関する研究を行う会員の研究成果を発表する場として、及び情報交換の場として発行する。

## (発行回数)

第2条 学会誌は、年一回発行するものとする。

## (編集委員会)

第3条 学会誌の編集は、学会誌編集委員会（以下「編集委員会」という。）が行う。

## (投稿資格)

第4条 学会誌に投稿することができる者は、次に掲げる者とする。ただし、依頼原稿の場合はこの限りでない。

- (1) 本学会の正会員又は賛助会員
- (2) その他、編集委員会が特に認めた者

## (投稿原稿)

第5条 学会誌に投稿できる原稿の種類は、原則として、総説、原著論文、実践研究、書評、その他の論考・資料等のいずれかとする。

2 学会誌に投稿できる論文は、他の雑誌等の媒体に未発表のもの、又は投稿されていないものに限る。

## (査読及び掲載の可否)

第6条 論文の掲載可否は、編集委員会が選定したレフェリー2名による査読を経て、編集委員会の審議により決定する。

2 その他の原稿の掲載可否は、編集委員会の審議により決定する。

## (投稿要領)

第7条 投稿者は、次の各号に掲げる投稿要領に従って、投稿原稿を作成するものとする。

- (1) 横書きの完成原稿であること。
- (2) 日本語又は編集委員会が認める言語によるものであること。

- (3) 論文の場合、原則として、日本語では上限 20,000 字（図表、写真、注は含む、参考文献等は文字数に含めない。）とし、他の言語でもこれと同程度の分量（英語ならば原則として上限 10,000 語）とすること。
  - (4) 注や参考文献等は本文の最後一括して掲載すること。
  - (5) 論題と英文タイトル、著者名等を記載の上、原稿提出締切日までに編集委員会宛てに提出すること。
  - (6) 約 400 字の和文要旨（もしくは約 200 語の英文要旨）、及び 5 つのキーワードを添付すること。
  - (7) 図表は論文に直接入力して印刷するか、別紙にて印刷して提出すること。オリジナル以外の図表等については、各自で転載・引用の許可を得ること。
- 2 その他、分量、書式などの統一、投稿手続方法については、編集委員会が決定するものとする。

（校正）

第 8 条 投稿者による校正は初稿のみとし、二稿以降は編集委員会に一任するものとする。  
なお、校正段階での大幅な変更や書き加えは認めないものとする。

（抜刷）

第 9 条 掲載に対する謝礼等の支払いはしないものとする。掲載された論文等については、当該論文を掲載した学会誌を論文一本につき五部配布するものとする。

（著作権の許諾）

第 10 条 学会誌に掲載された論文等の著作権は、その著作者に帰属するものとする。ただし、著作権のうち「複製権」、「譲渡権」、及び「公衆送信権」については、編集委員会に許諾されるものとする。

- 2 投稿原稿に、投稿者以外の者が著作権を保有する著作物を使用する場合は、引用に該当する場合を除き、投稿者が当該著作物を使用することについて、当該著作物の著作者の承諾を得なければならない。
- 3 投稿原稿が、投稿者以外の者が創作した著作物を原著作物とする翻訳、翻案等の二次的著作物に該当する場合は、投稿者が、原著作物についての使用行為について原著作者の承諾を得なければならない。

（転載）

第 11 条 学会誌に掲載された論文等の一部又は全部を、他の出版物、印刷物等に転載するときは、事前に編集委員会に通知しなければならない。

(細則)

第 12 条 レフェリーに関する細則、その他必要な細則等は、編集委員会において別途定めるものとする。

(改廃)

第 13 条 本規程の改廃は、編集委員会の審議を経て、理事会の承認を得るものとする。

附則

- 1 本規程は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 令和 4 年 3 月 9 日に一部改正。令和 4 年 4 月 1 日から施行する。